

【公報種別】 特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】 第 1 部門第 2 区分
【発行日】 令和 5 年 6 月 27 日(2023.6.27)

【公開番号】 特開 2021-182988(P2021-182988A)
【公開日】 令和 3 年 12 月 2 日(2021.12.2)
【年通号数】 公開・登録公報 2021-058
【出願番号】 特願 2020-88641(P2020-88641)
【国際特許分類】
A 63 F 5/04(2006.01)
【F I】

10

A 63 F 5/04 631
A 63 F 5/04 671

【手続補正書】
【提出日】 令和 5 年 6 月 19 日(2023.6.19)
【手続補正 1】
【補正対象書類名】 特許請求の範囲
【補正対象項目名】 全文
【補正方法】 変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項 1】

20

各々が識別可能な複数種類の識別情報を変動表示可能な可変表示部を複数備え、
複数の前記可変表示部を変動表示した後、前記可変表示部の変動表示を停止することで
表示結果を導出し、複数の前記可変表示部の表示結果組合せに応じて入賞が発生可能なス
ロットマシンにおいて、

遊技者にとっての有利度が異なる複数種類の設定値のうちからいずれかの設定値を設定
する設定手段と、

導出を許容する表示結果組合せを決定する事前決定手段と、

30

前記事前決定手段の決定結果が特別表示結果組合せの導出を許容する特別決定結果とな
ったときに、遊技者にとって有利な有利決定を行うことが可能な有利決定手段と、

特別条件の成立に基づいて、前記事前決定手段の決定結果が前記特別決定結果となった
ときであっても前記有利決定が行われない特定状態に制御可能な特定状態制御手段と、

前記事前決定手段の決定結果が前記特別決定結果となった回数を更新可能な更新手段と

、
表示結果を導出させるために操作される導出操作手段と、

前記導出操作手段の操作に基づいて表示結果を導出させる制御を行う手段であって、前
記事前決定手段の決定結果が前記特別決定結果となったときに前記導出操作手段が特別操
作態様で操作されたら記特別表示結果組合せを構成する表示結果を導出させ、前記導出操
作手段が前記特別操作態様と異なる操作態様で操作されたら前記特別表示結果組合せを構
成しない表示結果を導出させる導出制御手段と、

40

前記特定状態において、前記事前決定手段の決定結果が前記特別決定結果となったとき
に、前記特別操作態様と異なる操作態様に対応する操作情報を報知することにより、前記
特別表示結果組合せの導出を回避する回避制御を実行可能な回避制御手段と、を備え、

前記事前決定手段の決定結果が前記特別決定結果となる割合は、前記複数種類の設定値
のうちのいずれの設定値が設定されているかに応じて異なり、

前記更新手段は、前記回避制御が行われるときであっても、前記事前決定手段の決定結
果が前記特別決定結果となった回数を更新する、スロットマシン。

【請求項 2】

50

各々が識別可能な複数種類の識別情報を変動表示可能な可変表示部を複数備え、
複数の前記可変表示部を変動表示した後、前記可変表示部の変動表示を停止することで表示結果を導出し、複数の前記可変表示部の表示結果組合せに応じて入賞が発生可能なスロットマシンにおいて、

遊技者にとっての有利度が異なる複数種類の設定値のうちからいずれかの設定値を設定する設定手段と、

導出を許容する表示結果組合せを決定する事前決定手段と、

前記事前決定手段の決定結果が特別表示結果組合せの導出を許容する特別決定結果となったときに、遊技者にとって有利な有利決定を行うことが可能な有利決定手段と、

特別条件の成立に基づいて、前記事前決定手段の決定結果が前記特別決定結果となったときであっても前記有利決定が行われない特定状態に制御可能な特定状態制御手段と、

前記事前決定手段の決定結果が前記特別決定結果となった回数を更新可能な更新手段と

10

、
表示結果を導出させるために操作される導出操作手段と、

前記導出操作手段の操作に基づいて表示結果を導出させる制御を行う手段であって、前記事前決定手段の決定結果が前記特別決定結果となったときに前記導出操作手段が特別操作態様で操作されたら前記特別表示結果組合せを構成する表示結果を導出させ、前記導出操作手段が前記特別操作態様と異なる操作態様で操作されたら前記特別表示結果組合せを構成しない表示結果を導出させる導出制御手段と、

前記特定状態において、前記事前決定手段の決定結果が前記特別決定結果となったときに、前記特別操作態様と異なる操作態様に対応する操作情報を報知することにより、前記特別表示結果組合せの導出を回避する回避制御を実行可能な回避制御手段と、を備え、

20

前記事前決定手段の決定結果が前記特別決定結果となる割合は、前記複数種類の設定値のうちのいずれの設定値が設定されているかに応じて異なり、

前記更新手段は、前記回避制御が行われるときは、前記事前決定手段の決定結果が前記特別決定結果となった回数を更新しない、スロットマシン。

【手続補正２】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００８

【補正方法】変更

【補正の内容】

30

【０００８】

（Ａ）各々が識別可能な複数種類の識別情報を変動表示可能な可変表示部を複数備え、
複数の前記可変表示部を変動表示した後、前記可変表示部の変動表示を停止することで表示結果を導出し、複数の前記可変表示部の表示結果組合せに応じて入賞が発生可能なスロットマシンにおいて、

遊技者にとっての有利度が異なる複数種類の設定値のうちからいずれかの設定値を設定する設定手段と、

導出を許容する表示結果組合せを決定する事前決定手段と、

前記事前決定手段の決定結果が特別表示結果組合せの導出を許容する特別決定結果となったときに、遊技者にとって有利な有利決定を行うことが可能な有利決定手段と、

40

特別条件の成立に基づいて、前記事前決定手段の決定結果が前記特別決定結果となったときであっても前記有利決定が行われない特定状態に制御可能な特定状態制御手段と、

前記事前決定手段の決定結果が前記特別決定結果となった回数を更新可能な更新手段と、

表示結果を導出させるために操作される導出操作手段と、

前記導出操作手段の操作に基づいて表示結果を導出させる制御を行う手段であって、前記事前決定手段の決定結果が前記特別決定結果となったときに前記導出操作手段が特別操作態様で操作されたら前記特別表示結果組合せを構成する表示結果を導出させ、前記導出操作手段が前記特別操作態様と異なる操作態様で操作されたら前記特別表示結果組合せを構成しない表示結果を導出させる導出制御手段と、

50

前記特定状態において、前記事前決定手段の決定結果が前記特別決定結果となったときに、前記特別操作態様と異なる操作態様に対応する操作情報を報知することにより、前記特別表示結果組合せの導出を回避する回避制御を実行可能な回避制御手段と、を備え、

前記事前決定手段の決定結果が前記特別決定結果となる割合は、前記複数種類の設定値のうちのいずれの設定値が設定されているかに応じて異なり、

前記更新手段は、前記回避制御が行われるときであっても、前記事前決定手段の決定結果が前記特別決定結果となった回数を更新する。

(B) 各々が識別可能な複数種類の識別情報を変動表示可能な可変表示部を複数備え、複数の前記可変表示部を変動表示した後、前記可変表示部の変動表示を停止することで表示結果を導出し、複数の前記可変表示部の表示結果組合せに応じて入賞が発生可能なスロットマシンにおいて、

遊技者にとっての有利度が異なる複数種類の設定値のうちからいずれかの設定値を設定する設定手段と、

導出を許容する表示結果組合せを決定する事前決定手段と、

前記事前決定手段の決定結果が特別表示結果組合せの導出を許容する特別決定結果となったときに、遊技者にとって有利な有利決定を行うことが可能な有利決定手段と、

特別条件の成立に基づいて、前記事前決定手段の決定結果が前記特別決定結果となったときであっても前記有利決定が行われない特定状態に制御可能な特定状態制御手段と、

前記事前決定手段の決定結果が前記特別決定結果となった回数を更新可能な更新手段と、表示結果を導出させるために操作される導出操作手段と、

前記導出操作手段の操作に基づいて表示結果を導出させる制御を行う手段であって、前記事前決定手段の決定結果が前記特別決定結果となったときに前記導出操作手段が特別操作態様で操作されたら前記特別表示結果組合せを構成する表示結果を導出させ、前記導出操作手段が前記特別操作態様と異なる操作態様で操作されたら前記特別表示結果組合せを構成しない表示結果を導出させる導出制御手段と、

前記特定状態において、前記事前決定手段の決定結果が前記特別決定結果となったときに、前記特別操作態様と異なる操作態様に対応する操作情報を報知することにより、前記特別表示結果組合せの導出を回避する回避制御を実行可能な回避制御手段と、を備え、

前記事前決定手段の決定結果が前記特別決定結果となる割合は、前記複数種類の設定値のうちのいずれの設定値が設定されているかに応じて異なり、

前記更新手段は、前記回避制御が行われるときは、前記事前決定手段の決定結果が前記特別決定結果となった回数を更新しない。

(1) 各々が識別可能な複数種類の識別情報を変動表示可能な可変表示部を備え、前記可変表示部を変動表示した後、前記可変表示部の変動表示を停止することで表示結果を導出し、該表示結果に応じて入賞が発生可能なスロットマシン（たとえば、スロットマシン1）において、

遊技者にとっての有利度が異なる複数種類の設定値のうちからいずれかの設定値を設定する設定手段（たとえば、メイン制御部41による設定値を設定する処理）と、

導出を許容する表示結果を決定する事前決定手段（たとえば、メイン制御部41による内部抽選を行う処理）と、

前記事前決定手段の決定結果が特別決定結果（たとえば、強チェリーリプ当選）となったときに、遊技者にとって有利な有利決定（たとえば、ATを付与する決定、上乗せ決定）を行うことが可能な有利決定手段（たとえば、メイン制御部41によるATを付与する決定、上乗せ決定を行う処理）と、

特別条件（たとえば、エンディング状態への移行が決定する条件）の成立に基づいて、前記事前決定手段の決定結果が前記特別決定結果となったときであっても前記有利決定が行われない特定状態（たとえば、エンディング状態）に制御可能な特定状態制御手段（たとえば、メイン制御部41によるエンディング状態に制御する処理）と、

前記事前決定手段の決定結果が前記特別決定結果となった回数を更新可能な更新手段（たとえば、メイン制御部41による履歴情報を更新する処理）と、

10

20

30

40

50

前記特定状態において、前記事前決定手段の決定結果が前記特別決定結果となったときに当該特別決定結果に対応する表示結果の導出を回避する回避制御を実行可能な回避制御手段（たとえば、メイン制御部 41 による回避制御を実行する処理）と、を備え、

前記事前決定手段の決定結果が前記特別決定結果となる割合は、前記複数種類の設定値のうちのいずれの設定値が設定されているかに応じて異なり（たとえば、図 9）、

前記更新手段は、前記回避制御が行われるときであっても、前記事前決定手段の決定結果が前記特別決定結果となった回数を更新する（たとえば、図 12）。

10

20

30

40

50